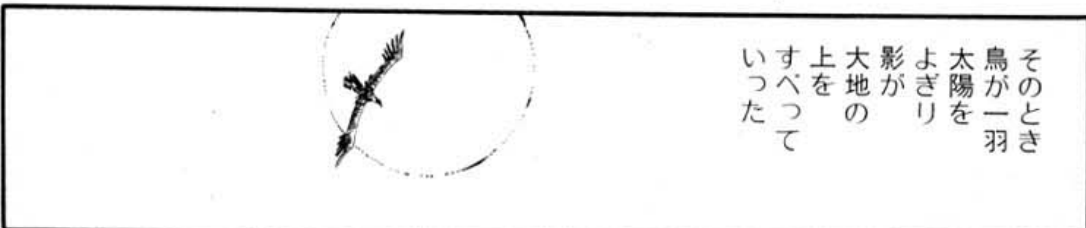
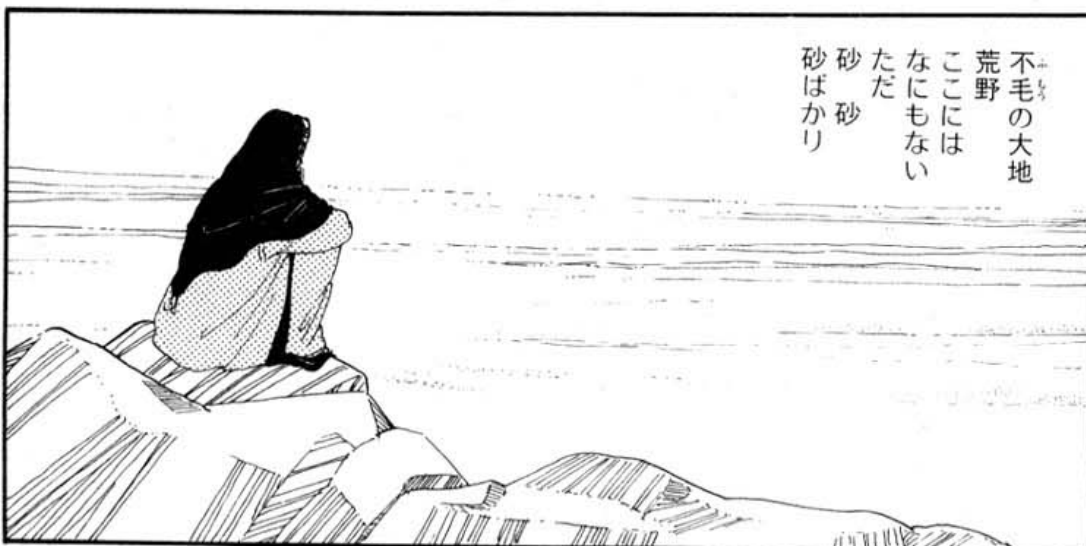


砂漠の幻影





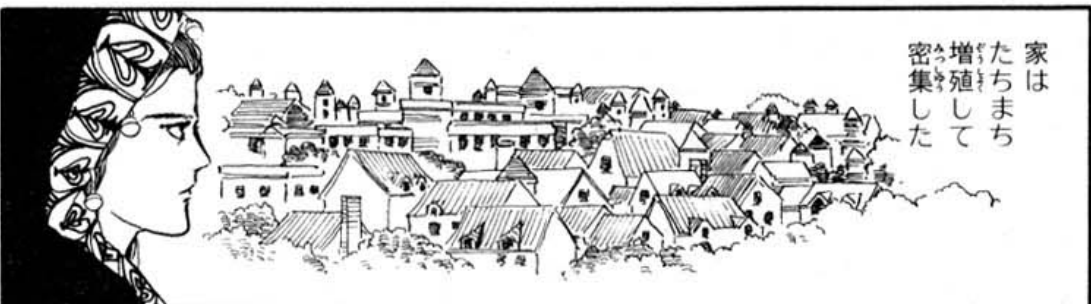
その
影を追って
たちまちのうちに
緑の下草が
大地をおおった



男の知らない
多くの樹木が
天をつくほどに
次つぎと
育っていった

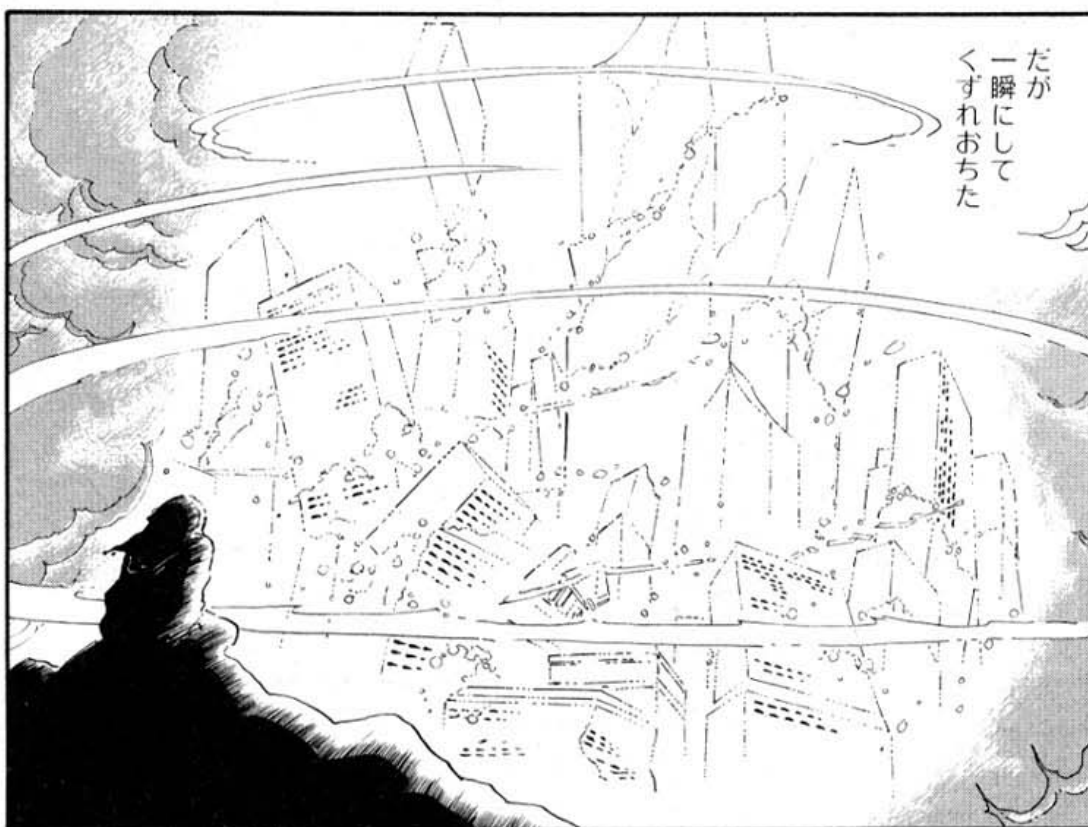


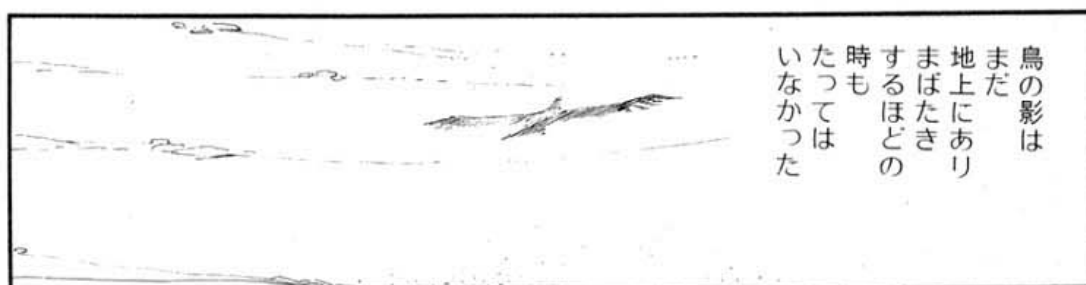
木は 切り
たおされ
その後
男の
見たこともない
人びとが現れ
家を造った



家は
たちまち
増殖して
密集した

砂漠の幻影





鳥の影は
まだ
地上にあり
まばたき
するほどの
時も
たつては
いなかった



鳥の夢
人の夢
砂漠の夢

いまの
幻影は
砂漠の
囁む
夢だろうか
男は思った
と



風化する
時と
砂の夢